

大東文化大学書道研究所・書道学科共催  
2024年度高校生のための書道講座

裏面あり

本学では高校生を対象とした書道講座を毎年実施しています。本年も埼玉東松山キャンパスにて行われる、オープンキャンパスとの併催となります。昨年、本学は創立100周年を迎えました。その間、書道を教育ブランドの一つに掲げ、書道の振興と書技の向上を目的として全国規模の展覧会、書道講座などを実施しています。また、全国で初の「文学部書道学科」を設置し25年目を迎えます。全国でも圧倒的な教員数を誇る本学の書道教授陣が本講座の講師を担当し、古典の魅力と学び方を教えます。この機会に是非本学書道教員による講座を受講してみませんか。

【講座概要】

- 受講対象 高校生（1～3年生）
- 開講コース 漢字コース：隸書・楷書・行草書の古典の技法を学ぶ  
仮名コース：平安朝の古筆を使用し仮名の技法を学ぶ  
1コマ：50～65分  
テキストは「2025年度入試書道実技出題範囲」に準拠したものです
- 定員 漢字コース88名 仮名コース28名  
※両コースともに初日は「講義とオープンキャンパスイベント」が中心 2日目に「実技」を行います  
先着順ではありません 定員を超過した場合は抽選となります  
抽選になった場合、抽選の結果は8月上旬にメールでお知らせします  
(shodoevent@jm.daito.ac.jpからのメールが受信できるように設定してください)
- 受講料 1,000円（教材費・通信費含む）資料送付後にキャンセルされた場合は受講料全額お振り込みいただきます
- 開講期日 2024年8月24日（土）・25日（日）＜2日間＞
- 開講時間 1日目 [10:30～15:15]・2日目 [10:30～15:25] 予定 初日受付時間：10:00～10:30
- 会場 大東文化大学【埼玉東松山キャンパス】  
東武東上線高坂駅下車（池袋から急行電車で約55分）▶スクールバス乗車（大学まで約7分）  
詳細は受講通知に同封します
- 講師 （予定）植松龍祥（書道研究所長・書道学科教授）、角田大壤（書道学科准教授）、  
西田 健（書道学科講師）、藤森大節（書道研究所講師）



Google フォームは  
こちらからも入れます

【申込方法】

- 申込締切 Google フォームを使用して7月29日（月）まで（締切日時以後は入力できません）
- 申込方法 本学HP「お知らせ」欄▶「2024年度高校生のための書道講座」もしくは、本学HP▶書道研究所  
サイト内「高校生のための書道講座」にあるGoogleフォームから申し込みください  
電話・ファックス・メール・郵便での受付は出来ません
- 問い合わせ先 大東文化大学書道研究所 「高校生のための書道講座」係  
Tel：03-5399-7345 E-mail：shodoevent@jm.daito.ac.jp  
窓口受付時間 平日9:00～17:00（11:20～12:20を除く）
- 受講通知 受講が認められた方には「受講票」・「教材費払込票」・「時間割表」・「講座資料」を郵送します  
（8月中旬までに到着予定）

【注意事項】

オープンキャンパスの事前予約が必要なイベントへの参加はできません。また、車による来校はできません。

高校生のための＜通信＞書道講座  
DVDのご案内

日程の都合がつかない等で講座に参加できない方は、2020年に制作した「高校生のための＜通信＞書道講座」DVDを用いて、自宅で本学書道教員の講座を視聴することができます。こちらも是非ご検討ください。



（添削は行いません）

- 収録内容  
および  
申込方法

本学ホームページ書道研究所内「高校生のための書道講座」にてDVD収録内容と申込方法をご確認ください。申し込み者にはDVDと振込用紙を送付します

書への眼差し－大東文化大学の書－  
DVDのご案内

2021～2023年度に制作した一般の書道愛好家を対象としたDVDです。展覧会サイズ（半切以上）の創作作品に挑戦したい方におすすめです。

（添削は行いません）

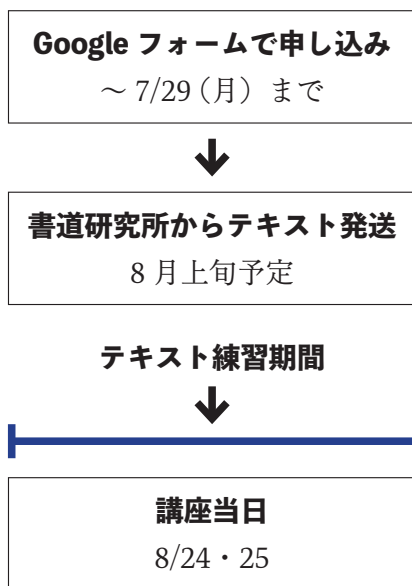


# 【重要】 探究学習について

毎年の恒例行事となりました本学で行う「高校生のための書道講座」ですが、今回実施分より、探究学習を導入します。これまでの講座から一歩先に踏み込んだ学習効果が期待できます。探究学習を希望される方は、Google フォーム該当申し込み欄にチェックを入れてください。

もちろん、従来通りの受講方法も可能です。

## 〈書道講座の流れ〉



## 〈探究学習を希望する場合〉

テキスト到着後、課題古典を考察した上で、個々で学習してください。講座当日、事前に練習した各課題臨書（漢字コース3種3点、仮名コース1種1点）とそれぞれの「課題設定シート」を提出してもらいます。

### 〈課題設定シート〉

- ①この古典の特徴
- ②この古典で気を付けて書いたところ
- ③実際に臨書してみて難しかったところ

シートはテキスト発送時に当方から送りますので、そちらに記入してください。

講座後、講座で学習した内容をもとに後日、振り返り学習を行ってください。提出物は、振り返り練習した各課題臨書（漢字コース3種3点、仮名コース1種1点）とそれぞれの「課題解決シート」を提出してもらいます。提出臨書は、講座中に書いたものでも構いませんが、講師の添削を受けてないものにしてください。

### 〈課題解決シート〉

- ①講座を受講して学んだところ
- ②受講したことにより、改めて気をつけたところ
- ③自由記述（講座の感想、書道に対しての考え方）

シートは講座当日に渡しますので、そちらに記入して9月6日（金）必着で送ってください。

## 〈最後に〉

- ・ 事前・事後で提出された臨書課題は返却しません。
- ・ 振り返り学習で提出された「課題解決シート」に、各講師からのコメントを添えて返送します。
- ・ 探究学習の詳細は、テキスト発送時に行います。予めご了承ください。